令和7年舟形町議会 第1回臨時会会議録

舟形町議会

令和7年第1回舟形町議会臨時会会議録

招集年月日 令和7年2月5日

招集の場所 舟形町議会議場

開 会 2月10日 午前10時00分

応招議員(10名)

1番 伊藤廣好 6番 石山和春

2番 叶 内 昌 樹 7番 奥 山 謙 三

3番 荒 澤 広 光 8番 八 鍬 太

4番 伊藤 欽一 9番 佐藤 広幸

5番 小 国 浩 文 10番 斎 藤 好 彦

不応招議員(なし)

令和7年2月10日(月曜日)

第1回舟形町議会臨時会会議録 (第1日目)

令和7年第1回舟形町議会臨時会

令和7年2月10日(月)

出席議員(9名)

1番 伊藤廣好 6番 石山和春

2番 叶 内 昌 樹 7番 奥 山 謙 三

3番 荒 澤 広 光 9番 佐 藤 広 幸

4番 伊藤 欽一 10番 斎藤 好彦

5番 小 国 浩 文

欠席議員(1名)

8番 八 鍬 太

地方自治法第121条の規定により説明のため議場(会議)に出席した者の職氏名

町 富広 長 森 農業振興課長 斎藤雅博 会計管理者 沼澤伸一 デジタルファースト推進室長 佐 藤 仁 住民税務課長 豊岡将志 総 務 課 長 鍛冶紀邦 地域整備課長 ふるさと応援推進室長 伊藤秀樹 野 尻 誠 地域強靱化対策室長 伊藤英一 総務課財政係長 仲 野 健 太 伊藤幸一 健康福祉課長 沼澤 一征 教 育 長 まちづくり課長 曽根田 健 教 育 課 長 英 利 森

本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長相馬広志 主 任 沼澤靖子

議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 議員派遣の報告

日程第5 町長あいさつ

日程第6 議案第1号 令和6年度舟形町一般会計補正予算(第8号)について

本日の会議に付した事件 議事日程のとおり

午前10時00分 開会

議長 ただいまの出席議員数9名です。定足数に達しております。

ただいまから令和7年第1回舟形町議会臨時会を開会いたします。 直ちに会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長が指名いたします。4番伊藤欽一議員、9番佐藤広幸議員の両名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長 日程第2 会期の決定について議題といたします。

会期の発言は、伊藤議会運営委員長よりお願いをいたします。

4番 本日開催されました議会運営委員会におきまして、本臨時会の会期は本日1日限りとする ことに決定しましたので、ご報告いたします。

以上です。

議長 お諮りいたします。本臨時会の会期は、伊藤議会運営委員長報告のとおり、本日1日限りとすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。よって、会期は本日1日限りとすることに決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

議長 日程第3 諸般の報告については、議案書掲載のとおりです。朗読は省略いたします。

日程第4 議員派遣の報告

議長 日程第4 議員派遣の報告については、議案書掲載のとおりです。朗読は省略いたします。

日程第5 町長あいさつ

議長 日程第5 町長挨拶をお受けいたします。

町長 おはようございます。

本日は豪雪対策本部が設置されておりますので、私以下、防災服で参加させていただいております。よろしくお願いを申し上げます。

本日は、令和7年第1回舟形町議会臨時会を招集しましたところ、議員各位におかれまして

は、豪雪による除雪作業等で大変お忙しい中、ご出席賜りまして誠にありがとうございます。 町では、舟形地区等で1メートル50センチ、西又・松橋地区で2メートルを超えた場合に豪 雪対策本部を設置することになっております。立春を過ぎた2月5日に松橋地区で1メート ル90センチとなり、翌6日には2メートルを超えることが予測されたため、雪対策連絡会議 を開催し、豪雪対策本部設置の準備及び各課において豪雪に対する対応の準備をするよう指 示し、翌6日の積雪深が松橋地区で2メートル5センチとなったため、2月6日午前9時に 豪雪対策本部を設置したところであります。

2月10日時点の各地区の積雪深は、野地区で194センチ、長沢地区185センチ、舟形地区193センチ、堀内地区151センチ、西又地区2メートル2センチ、松橋地区2メートル37センチという状況であります。

豪雪対策本部では、チラシや防災無線で豪雪による除雪事故や農業被害防止の注意喚起を実施してまいります。なお、現在のところ、対策本部に人的・建物の被害報告は入ってございませんが、農業関係では舟形マッシュルーム培地用ハウス1棟が倒壊し、切り返し用の重機も含めて6,000万円ほどの被害が出ているようであります。

さて、本臨時会に提案します案件は、国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金に伴う 一般会計補正予算1件でございます。

提出いたしました議案について、よろしくご審議の上、ご決議賜りますようお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。よろしくお願いを申し上げます。

日程第6 議案第1号 令和6年度舟形町一般会計補正予算(第8号)について

議長 日程第6 議案第1号 令和6年度舟形町一般会計補正予算(第8号)についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。

総務課財政係長 (朗読、説明省略)

議長これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

1番 14、15ページ、歳出でありますけれども、総合経済対策費5,590万円計上されておりますけれども、これの主な事業の概要について説明をお願いしたいと思います。

総務課財政係長 こちらの主な事業の内容ですけれども、ここの説明に記載のあります事業、4 つあります。こちらは、国の補正予算を受けまして、物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を受けて、そちらを活用した事業というものになっております。

1つ目の物価高騰対策重点支援給付金給付事業です。15ページの1つ目の事業となりますけれども、こちらは非課税世帯に3万円、その世帯にお子さんがいる場合は2万円ということで、非課税世帯への軽減という給付金となっております。

2つ目ですけれども、地域経済活性化・物価高騰対策プレミアム付き商品券発行事業となり

ます。こちらは、町の30%のプレミアム付き商品券を発行するというものになっております。 3つ目ですが、地域経済活性化・物価高騰対策ガンバルめがみちゃん商品券発行事業となり ます。こちらにつきましては、町内事業者のほうで発行するプレミアム付き商品券の事業と なってございます。

4つ目、農業用揚水ポンプ等電気料金高騰対策支援事業となっておりますが、こちらは農業 団体さんへの電気料の物価高騰対策支援事業となっております。

以上となります。

- **1番** 1番の物価高騰対策重点支援給付金の関係ですけれども、非課税世帯ということがありましたけれども、これの世帯数はどれぐらいあるのか、そして、給付金の交付予定はいつ頃を考えているのか、お聞きしたいと思います。
- **議長** 質問者に申し上げます。一問一答でお願いします。
- **健康福祉課長** 交付対象世帯数ですけれども、547世帯、さらにその世帯の中に子供加算という ことで、15世帯が子供さんがいるようで、27人が対象となっております。
- **1番** 全体的な物価高騰等の予算になっているわけですけれども、非課税世帯については3万円 給付と子供に対する給付というのがあるんですが、それ以外の物価高騰対策ということになればプレミアム付き商品券がありますけれども、これらについては全世帯が購入するわけではないと思います。そういう面で、購入する方はそれの恩恵を受けると思いますが、プレミアム付き商品券を購入しない世帯、非課税世帯以外の世帯の方に対しては、物価高騰の恩恵といいますか、そういう面での検討というか、例えば全世帯に商品券を配布するとか、そういう検討はなされたのかどうか、お聞きしたいと思います。
- ふるさと応援推進室長 ただいまのご質問の、令和5年度とかも行っている生活応援商品券等に つきましても検討はさせていただいております。ただ、今回、低所得者世帯への給付という ような給付金の交付もあるというところで、プレミアム付き商品券事業によって、住民の方、それから事業者の方について幅広く支援をしていきたいということで考えております。今回 の予算で例えますと、配布型の商品券であれば、1世帯にしますと大体1万5,000円の配布と いうことになりまして、町内で使われる金額といたしましては2,400万円程度というところで ございますけれども、プレミアム付き商品券であれば、購入していただくというところもあ りまして、1億400万円ほどの金額が町の中で使用されるということになります。物価、燃料費などの高騰に加えまして、最低賃金なんかも大幅に引き上げられているというような状況 もありまして、生活者への支援とともに事業者の方への支援というものも必要かなと考えた ところでございます。

議長 ほかにございませんか。

5番 私も15ページ、プレミアム付き商品券とガンバルめがみちゃん、これだけ物価高騰してい

る中で、町民にとってはありがたい事業だと思います。例年、今の時期にこういうふうに議会でやっているんですけれども、実際、これが販売される時期は例年どおりでよろしいんでしょうか。

- **ふるさと応援推進室長** 時期につきましては、令和7年度に予算を繰越しさせていただきまして 実施したいと考えております。令和7年度ですので、時期については商工会さんといろいろ 相談させてもらいながらにはなりますけれども、できればお盆前、それから今回につきまし ては秋の2回に分けて発行したいと考えております。
- **5番** そうしますと、お盆前と秋に2回やるということですか。もう少し早くできないんでしょうかね。せっかく春、入学シーズンにも入るわけですので、その辺に向けて、商工会との絡みもあるでしょうけれども、できればもう少しスピードアップしていただければありがたいなと思いますが、そういう考えはないということ。
- ふるさと応援推進室長 先ほど申し上げさせていただいたとおりで、商工会さんのほうとちょっと検討させていただければと思います。ただ、住民の方にとってやはり支出が大きくなるお盆というところと、商品券自体が6か月という有効期間がございますので、8月のお盆と、あと12月の正月の買物に使えるようにというような配慮もしているところでございます。

議長 ほかにございませんか。

- **2番** 同じ15ページですけれども、商工会との絡みもありますけれども、商品券の販売場所、今年度2軒ほどお店をやめられるということなんですけれども、商品券を販売する事業的なものがかなり逼迫しているような声を聞きますので、商工会さんとスムーズに負担にならない程度でしていただきたいんですけれども、その話合いとかも今後していく予定でしょうか。
- **ふるさと応援推進室長** そちらの販売店につきましても、商工会さんと準備を進めていきたいと 思っております。
- **2番** 今回、堀内地区での販売等については、それは商工会とのやり取りで、町としては商工会 に任せるということでよろしいんでしょうか。
- **ふるさと応援推進室長** こちらの事業が商工会さんに補助金を町が支出しまして、商工会さんが 発行しているという事業になっております。ですので、堀内につきましては、例えば堀内出 張所で商工会の職員が行って販売するなど、今後検討していきたいと思います。

議長ほかにございませんか。

- **9番** 15ページの4、農業用揚水ポンプ等の質問ですけれども、何団体に対して何%ぐらいの電気代の補助を考えているのか、質問いたします。
- **農業振興課長** ただいまのご質問ですが、対象は約15団体程度になるかと今想定しております。 補助率については、令和3年度の電気代と令和7年度の電気代を比べて、その差分の2分の 1補助という形を考えてございます。

- **9番** もともとそういう制度なのか、制度を自分らで考えたのかはちょっと私分かりませんけれども、非常に面倒な手続というか、そのようにも思えるんですけれども、例えばかかった電気代の、つまり、どんどん電気代が今値上がりしていますよね。その分のもっと簡単な手続で素早く電気代の補助を出せるようにすれば、もっと簡略化できるんじゃないかなと、単純ですけれども、そういうふうに思うんですが、そういった年度差の制度というのはもともとの制度なのか、質問いたします。
- **農業振興課長** 農業用揚水ポンプの電気料補助については、国が令和6年度まで実施しておりました。県は令和5年度に実施しておりますが、令和6年度は実施しておりません。実施の方法はいずれも、シーズンが終わってから比較して補助金申請をするという形でありますので、町もそれに倣って事業しているところでございます。
- 9番 と申しますのも、私もある団体に所属して、電気代の分を値上げしようかするまいかという話合いがなされるわけですけれども、電気代の支払い補助等がスムーズにその団体に入ってくれば、そういった値上げの交渉の会議のスムーズな進行がなされるわけです。ということで、できるだけ早く電気代の補助を、このように来ているわけですから、事務手続もスムーズに進めて団体を素早く支援していくという考えで行ってもらいたいと思うわけですが、いかがでしょうか。
- **農業振興課長** 最短で10月末には支払いができるかなと見込んでいるところです。ですので、電気料金というか、水利費の徴収の検討に関しては、十分早い時期なのかなと考えているところでございます。

議長 ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

議長 質疑なしと認め、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

議長 討論なしと認めます。

これより議案第1号を採決いたします。議案第1号を原案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

(賛成者起立)

議長 起立多数です。よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

日程第7 議員派遣の件

議長 日程第7 議員派遣の件について議題といたします。

議員派遣の内容につきましては、議会事務局長より朗読をさせます。

事務局長 (朗読、説明省略)

議長 議員派遣についてご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。よって、議員派遣については原案のとおり決定いたしました。 これで本日の日程は全て終了いたしました。

会議を閉じます。令和7年第1回舟形町議会臨時会を閉会いたします。

慎重審議、ご苦労さまでございました。

午前10時28分 閉会

上記会議の経過を記載し、その相違ないことをここに署名する。

議 長 斎 藤 好 彦 署 名 議 員 伊 藤 欽 一

署名議員佐藤広幸